

海洋技術科

Marine engineering department

目指せ！ 航海士・機関士

令和5年4月から 四級海技士養成スタート！



海洋技術科とは？

愛媛県内の高校で唯一の船舶乗組員を育てる学科です。

高校3年間の授業や実習、実習船「えひめ丸」の乗船実習を通して、船員の仕事を理解し、船舶の運航や機関の運転に関する知識と技術、船内生活への適応力等を身に付けます。

現在、ほとんどの卒業生が船員として船舶業界で活躍しています。

四級海技士養成施設へ

令和5年4月、**四級海技士養成施設**として国土交通省に登録されました。

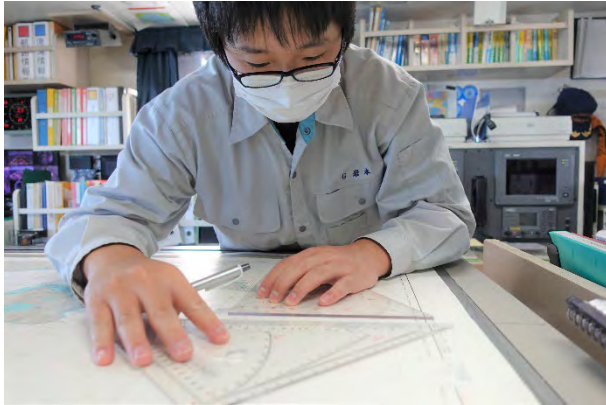
これまで海洋技術科生は、卒業までの目標としていた「四級海技士筆記試験」を受験するために、高松市で行われる国家試験を受験してきましたが、令和5年度入学生からは**海洋技術科を卒業することにより四級海技士筆記試験を免除されることになりました。**

これまでよりも大きな船の船長や機関長ができる資格の筆記試験が免除されます。

海洋技術科は2年の進級時に航海系か機関系のいずれかのコースを選択します

海洋漁業コース 航海士・甲板員を目指す航海系のコース

卒業後、船長や航海士・甲板員として、船舶の甲板部乗組員になることを目標とし、四級海技士（航海）筆記試験免除、海技免許講習修了、甲板部航海当直部員資格等、甲板部乗組員になるための必要な資格や知識等を習得します。卒業後、専攻科漁業科へ進学できます。



えひめ丸乗船実習（海図位置入れ）



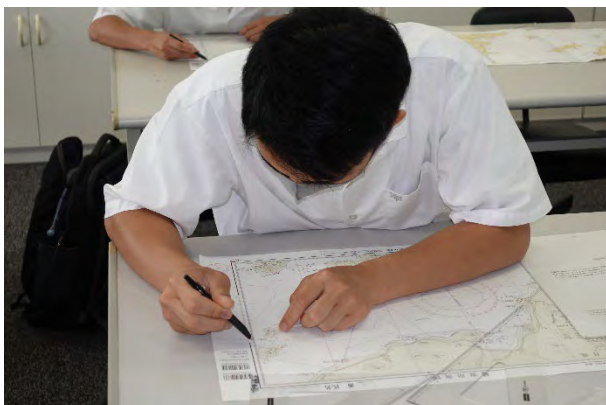
えひめ丸乗船実習（六分儀による太陽測定）



校内実習（ワイヤー加工）



校内実習（操船シミュレーター）



海技士補習（放課後・長期休業中）



消火講習（両コース共通の免許講習）

海洋工学コース 機関士・機関員を目指す機関系のコース

卒業後、機関長や機関士・機関員として、船舶の機関部乗組員になることを目標とし、内燃機関四級海技士（機関）筆記試験免除、海技免許講習修了、機関部航海当直部員資格等、機関部乗組員になるための必要な資格や知識等を習得します。卒業後、専攻科機関科へ進学できます。



えひめ丸乗船実習（主機起動準備）



えひめ丸乗船実習（監視盤による監視・記録）



校内実習（電気工作実習）



校内実習（電動機械の使用方法）



校内実習（旋盤による金属加工）



愛媛内航海運組合連合会主催 内航船見学
（両コース参加）

専攻科漁業科 三級海技士（航海）を取得して船長を目指します

船舶の船長や航海士を目指し、上級の三級海技士（航海）の取得を目標とする学科です。令和元年度から電子海図情報表示装置講習（ECDIS講習）機関として国土交通省より登録され、海技免許は **ECDIS 限定解除** になります。また、一級海上特殊無線技士も取得し、卒業生は内航船、フェリー、タグボート、調査船、外航船などの船長や航海士として広く活躍しています。



えひめ丸船橋当直（海図船位決定）



えひめ丸甲板機器操作



えひめ丸船橋当直（レーダー操作）



えひめ丸船橋当直（VHFによる通信術）



電子海図装置講習（国土交通省認定）



基本訓練（イマージョンスーツ着装・飛込み）
漁業科・機関科共通

専攻科機関科 三級海技士（機関）を取得して機関長を目指します

船舶の機関長や機関士を目指し、上級の三級海技士（内燃機関）の取得を目標とした学科です。資格取得だけでなく、機関士に不可欠な主機関や発電機、ポンプ類の起動・停止、機関等の整備術、工具類の使用、船内工作等の作業を重視し、即戦力を目指します。卒業生は内航船、フェリー、タグボート、外航船などの機関長や機関士として広く活躍しています。



機関当直（主機起動）



機関当直（発電機起動）



機関当直（運転状態監視）



機関当直（配電盤操作）



ドック実習（機関科漁業科共通）



操業実習（機関科漁業科共通）

中学校の先生及び保護者の皆様へ

近年、国内の船舶における船員が高齢化し、船員不足が慢性化している中、若年船員の養成は社会的に大きな課題となっています。そうした情勢において、海洋技術科は**大型船舶に乗り組む船員を育てることを目的とし、船員となるために必要な知識、技術、体力、さらにはコミュニケーション能力等を習得させることを目標としています。**

さらに、専攻科を含めた5年課程の中で、**即戦力となる船舶職員としての知識、技術、資質等の習得を目指し、卒業時には三級海技士を取得することを第一目標**として掲げています。

その結果、これまでの卒業生の活躍により、**求人数も飛躍的に増加しています。**

愛媛県内はもとより、全国の内航船やフェリー、タグボート、官公庁船（公務員）、さらには世界を巡る外航船など、幅広い海運事業者から期待されています。



専攻科・海洋技術科進路先（過去5年間）※順不同

就職	タンカー	興栄海運(株)、山本汽船(株)、朝日海運(株)、霧島汽船(株)、浅川汽船(株)、和泉海運(株)、青野海運(株)、東汽船(株)、太平海運(株)、西部タンカー(株)、正豊海運(株)、三鳳海運(株)(株)菅原ジェネラリスト、日本ガスライン(株)、明隆海運(株)
	貨物船、運搬船 浚渫・作業船	東予汽船(株)、東洋商船(株)、山友汽船(株)、親力海運(株)、三原汽船(株)、浜野海運(株)、北星海運(株)、広島共同汽船(株)
	フェリー 客船	松山・小倉フェリー(株)、宇和島運輸(株)、国際両備フェリー(株)、石崎汽船(株)、四国開発フェリー(株)、名鉄海上観光船(株)、
	タグボート 海洋調査・取締等	神原タグマリンサービス(株)、内海曳船(株)、住鋳物流(株)、光和興業(株)、三協海運(株)、早駒運輸(株)、播洋実業(株)
	漁船	共同船舶(株)
	官公庁船	愛媛県漁業取締船、愛媛県高校実習船、海上自衛隊
	その他(自営以外)	愛媛県漁協、イヨスイ、名古屋ポリテクセンター、岸和田病院
進学	愛媛県立宇和島水産高等学校専攻科漁業科機関科、国立波方海上技術短期大学校、鹿児島大学、西日本工業大学、福山大学、太成学院大学、日本大学	

無料の船員職業紹介事業所

本校は「[無料の船員職業紹介事業所](#)」として、国土交通大臣から認可されています。
そのため、海運事業者は運輸局を通さずに直接本校に求人票を送ることができます。
海運事業者は直接本校に求人票を送付できることから、海洋技術科は船員関係の求人票をスムーズに受け取ることができ、企業と学校が連携しやすくなっています。
求人票・求人数も多くなりやすく、生徒にもメリットが大きい制度を活用しています。

身体検査及び健康診断

海技士免許を取得するためには、「船舶職員及び小型船舶操縦者法」に規定されている『身体検査』の合格が必要となります。また、船員として船舶に乗り組む場合は、「船員法」に規定されている『健康診断』に合格しなければなりません。

(1) 海技士身体検査証明書の主な検査項目

視力、色覚、聴覚、疾病、身体機能の障害

(2) 船員手帳「健康証明書（健康診断）」の主な検査項目

ア 既往症、身長、体重、腹囲、BMI の調査

イ 運動機能、視力、色覚及び握力の検査

ウ 聴力

エ A B O 式及び Rh 式の血液検査型検査 など

※ 詳細事項等につきましては直接、本校海洋技術科までお問い合わせ下さい。